

第三回研究会報告

さる七月一八日、第三回の研究会を開きました。この日は福武直氏の報告を中心に、現在村落研究がどのようにすすめられるべきか最近の農村社会において注目されるいくつかの点についてそれをどのように考えたらよいかといった話し合いをすすめました。当日の出席者は報告者のほかに、柿崎京一、川口謙、川本彰、皆川勇一、宮崎俊行、安原茂、吉沢四郎、蓮見音彦、他にお名前をたずねそねた若い女性の方を加えて、長時間にわたった論議に花がさきました。以下は、その折の御報告・御発言の要旨をテープから事務局で再生し要約したもので、発言者の表現とことなるところが少くありませんが、当日の論議の大意をお伝えすることとします。